目の病気の早期発見のためには
眼底検査の受診が大切です。

加 齢

目の病気

目の変化は全く自覚のないまま、
ゆっくり進むこともあれば、突然起きることもあります。

そういえば…
定期健診でメタボは
チェックするけど、
目は視力検査しか
受けたことがないな

視覚障害に至る眼疾患の
約80%が眼底の病気です

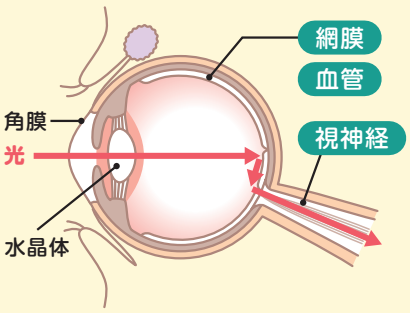
眼底は、眼の奥の部分で、
病気の早期発見につながる大事な
情報がたくさん詰まっています。

Q. 眼底検査で何を調べるの?

▼

血管や網膜、視神経を調べます。

「見る」は、外からの光が網膜上でピントを結び、網膜から視神経を通じて脳に情報が伝わって成立します。眼底検査では、これらに異常がないか、調べます。

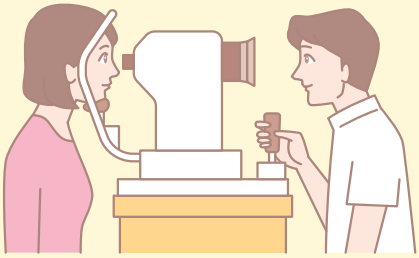


Q. 眼底検査の方法は?

▼

眼底鏡や眼底カメラを使います。

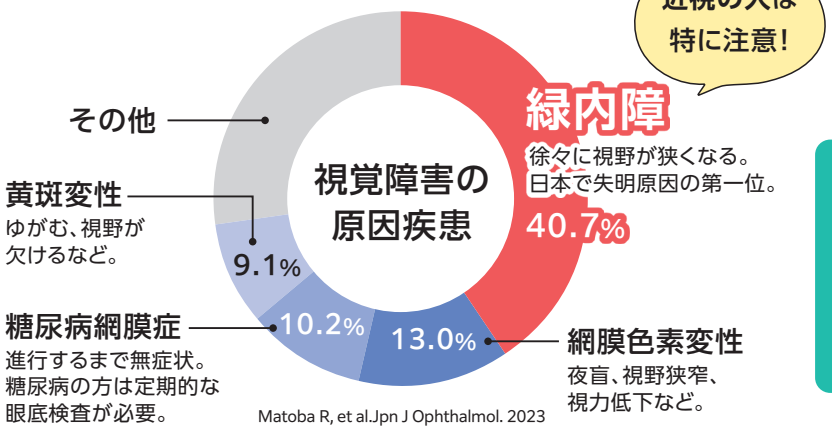
眼科医が直接眼底を観察、または眼底カメラで写真を撮影し、判定に用います。少しまぶしいですが、痛みはありません。



全国健康保険協会
協会けんぽ

目の病気は、視力検査だけでは見つかりません

上位の疾患は、初期段階では視力が良く、症状もありません。



Matoba R, et al.Jpn J Ophthalmol. 2023

近視の人は特に注意！

目の病気の早期発見には
眼底検査
が大切です

眼底検査で目の健康を確認しましょう！

緑内障は自覚症状のないまま、視野が欠けていく病気です。

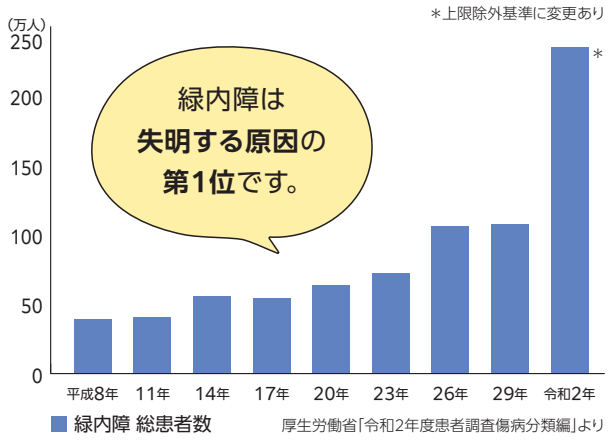
初期
自覚症状は
ほとんどありません

中期
自覚症状がない方も
多くいます

後期
視力は良好ですが、下方の視野
欠損は転倒につながります

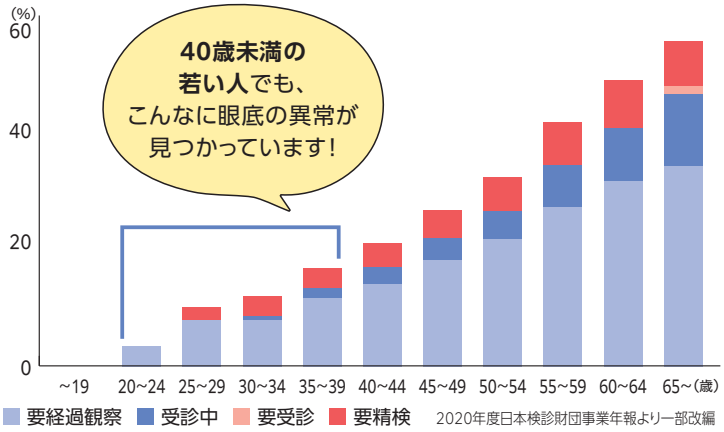
失った視野は
元に戻すことは
できません

緑内障の方が増えています



厚生労働省「令和2年度患者調査傷病分類編」より

健診の眼底検査で目の異常が発見されています



2020年度日本検診財団事業年報より一部改編

緑内障は早期発見が重要です。定期的に眼底検査を受けましょう。

【監修】 公益社団法人 日本眼科医会